

地域活動

わくわくキッチン

偕楽荘では、地域高齢者のための料理教室「わくわくキッチン」を実施しています。地域交流事業の一環として、年2回開催し、偕楽荘の管理栄養士が簡単に作れる健康レシピを紹介しています。

6月9日に、今年度1回目の「わくわくキッチン」が開催されました。これから本格的な夏に向けて、栄養バランス満点、手軽に作れる「夏バテ予防」のメニューを提案しました。

偕楽荘のご利用者3名と、地域の方16名の参加がありました。4グループに分かれ、お互い協力し合いながら、レシピに書かれた手順に従い、料理を完成させました。メニューは「梅しそしらすごはん」「レンジで簡単！豚肉と野菜のごまだれかけ」「ところてんサラダ」「トマトとたまごのスープ」です。今回はもう1品「夏におすすめドリンク・レモンジンジャー」を作りました。参加者の方から、美味しい！と大好評でした。

一緒に作業している合間や、出来上がった料理を食べる時間などで、各グループそれぞれ会話に花が咲いていました。偕楽荘のご利用者と地域の方が一緒に作業することにより、地域の方が偕楽荘の取り組みに関心を持って頂くことが出来ました。



笑顔でつなぐ皆様に感謝する集い

日頃、施設で活動してくださっているボランティアの皆様、感謝の気持ちを伝えたい、というコンセプトのもと、当法人では感謝の集いを毎年開催しています。

今年は6月25日に行ないました。利用者の皆様に作っていただいた手作りのネームプレートをボランティアの皆様につけていただき、施設の職員とテーブルゲームやビンゴゲームを楽しんで、ボランティア活動の紹介をしていただきました。

偕楽荘からは、自彊術クラブの入江先生、歌声喫茶の金山様、白楽荘にボランティアに行かれているご利用者の大塚様、神谷様にご参加くださっています。

こうしたボランティアの皆様を支えられながら、施設は活性化しているのだと思います。いつもありがとうございます。そして、これからも末永くよろしくお願いいたします。

